

# 2010年進学相談会「JOBA 学校フェア」実施報告

日本貿易振興機構(ジェトロ)後援の「2010年 海外・帰国子女のための進学相談会 JOBA 学校フェア」が過日(7月24日土曜日)、世界各地から670名を超えるお客様をお迎えして、盛況に終えることができました。以下、パネルディスカッションの様子を抜粋して掲載いたしましたので、ぜひ参考にしてください。

**司会:** 私は、このパネルディスカッションの進行役を務めさせていただきます、JOBAの上遠野と申します。よろしくお願いたします。今から約1時間、今日来ていただいたパネリストに、その具体的な経験を率直に話していただきたいと思ひます。パネリストの話が、成功談だけではなく、失敗談も含めて、皆さんのお役に少しでも立てればと思ひております。なおこの進行に関しまして、全体を3つぐらいに分けて進めていきます。まず、滞在中、それから、受験時ですね。そして最後に、入学後の学校の様子などについて、聞いていきたいと思ひます。それでは早速ですが、向かって左側から順番に、自己紹介をお願いします。

**K.T:** こんにちは。洗足学園中学校1年生のK.Tです。アメリカのテキサス州のヒューストンに4年5ヶ月間住んでました。現地校に通ってました。去年の12月に、日本に帰国しました。よろしくお願いたします。

**R.O:** R.Oです。中国の北京に4年8ヶ月間住んでました。北京では日本人学校に通ってました。今は、早稲田大学本庄高等学院の1年生です。よろしくお願いたします。

**S.I:** こんにちはS.Iです。今は、慶應義塾湘南藤沢高等部に通っています。滞在国はアメリカのミシガン州で2年9ヶ月いました。よろしくお願いたします。



**R.M:** こんにちは。R.Mです。ドイツのデュッセルドルフ日本人学校に通っていて、12年9ヶ月ドイツに滞在してました。今は国際基督教大学高等学校の1年生です。よろしくお願いたします。

**T.I:** こんにちは。T.Iです。僕はロンドンに4年間いました。現地校に通ってました。今は東京学芸大学附属高等学校の1年生です。よろしくお願いたします。

**K.T(母):** こんにちは。1番最初に紹介させていただきましたK.Tの母でございます。2005年7月からアメリカに滞在し、昨年12月に帰国いたしました。どうぞよろしくお願いたします。

**司会:** はい、ありがとうございました。それではまず、滞在中、受験前、これについてズバリ聞きましょう。受験を意識したのはいつ頃でしょうか。それではS.Iさんから答えていただきます。

**S.I:** 私が受験を意識し始めたのは、たぶん中学2年生の終わりぐらい3学期ぐらいだと思います。そのころはまだアメリカに滞在していたんですけど、現地にあった日本の塾

で、いろいろ情報をいただいて、そこで考えてきました。

**司会:** はい。それではR.Oさんお願いします。

**R.O:** 私も受験を意識し始めたのは、2年生の3学期頃で、その頃から、ちょっと高校受験について考え始めたと思ひます。

**司会:** はい。それではK.Tさんお願いします。

**K.T:** 私が、受験を意識したのは、小学4年生の3学期頃で、それから勉強し始めました。

**司会:** それではR.Mさんから順番にお願いします。

**R.M:** 私が高校受験を意識したのは、だいぶ遅くて中3の2学期頃です。

**T.I:** 僕はだいたい中2の3月から、中3の1学期頃です。向こうのJOBAで、先輩方の体験談などを聞いたり、帰ってきてからこんな試験だったよっていう話を聞いてから意識するようになりました。

**司会:** はい、それではお母様にも聞いてみましょう。お母様が受験を意識されたのはいつ頃ですか。

**K.T(母):** はい。実は、K.Tの上に年子の姉が1人おりまして、2年連続受験というものを経験しておりますので、K.Tの意識の芽生えが多少早かったと思ひます。

**司会:** ありがとうございます。そうしますと、R.Mさんが一番意識したのが遅かったんですね。なんでそんなに遅かったんですか?

**R.M:** 実は私、中学受験を一度しようと考えていて、小6の1学期くらいからずっと中学受験のことを考えていたんです。それが、日本に帰国するのが延びてしまったので、それで中学にそのまま進んで、受験のことが頭から離れてしまって、受験なんてもっと先だからって思っていたらいつの間にか中3の2学期になっていたという感じです。でも、その受験のことを考え始めてからは、ほんとに誰よりも早く決めなきゃいけないだったので、結構毎日のように受験のことばかり考えていました。

**司会:** はい。帰国生は当然お父様の仕事の都合などがあるので、いつ受験を意識するのかとか、実際受験が可能になるかということとは、1人1人の皆さんで違うと思ひますが、それだけ遅くても努力すれば間に合うわけですね。でも本当は早い方が良いのかもしれないですね。それでは次の質問にいきます。パネリストの皆さん、手を挙げてもらいますね。これは非開きたかったんですけど、受験校ね、受験を意識した後で、受験校どうしようかとか決めていきますよね。決めていく過程で、ご両親との間に食い違いがなかったのかということ。ちょっと聞きたいのは食い違いがなく、すんなり受験校が決まったという方、手を挙げてください。あれ。何この多さ。おかしいなあ。分かりました。それではR.Mさんは食い違いがあったんですね。その辺のところをお話していただけませんか。

**R.M:** 大きな食い違いではないかもしれないのですが、中学3年生の2学期頃の私は果てしなく成績が悪くて、偏差値としてほんとに底辺層にいたんですよ。今の学校に通っているのは奇跡だっていうぐらいひどいんですが、それで勉強し始めて学力が上がり私は最終的に4校受験しました。最初の学校は立命館宇治高等学校でした。そこは、

私だけ併願という形で他の人はほとんど専願という形で受験していたので、絶対受かるはずがないと思っていたのですが、ちゃっかり受かつちゃって、それで私は気が抜けてしまったんです。もう勉強したくないし、もうここでいいって思っただけで、それで、父と母の意見としてはもうちょっとがんばってみようってことだったのですが、私はもう完全に気が抜けて、それででもかなり喧嘩をしました。そして最終的には、せつかく受験なんだからもっとチャレンジしてみなきゃなって思っただけで、気分を切り換えて最後まで受験をがんばりました。

**司会:** ありがとうございます。いやなんかちょっと思惑外れましたね。こんなにびったりきていいものかなと。先日私、お父様と面談する機会がありましたけど、何でおっしゃったと思います？「うちの子、●●にでも入れとけばいいよ。」ですよ。お父様、「●●でも」って言わないで欲しいです。何かお父様は結構昔の感覚引きずっているから、そんなに上手いくのかなと。もしかしたら、ここにいらっしゃる方は比較的うまくいった方かもしれないけど、お子様の意見とお父様お母様の受験させたい高校とか、事前にしっかり話し合う方がよろしいだろうなと思いました。それでは、その受験校をどうやって決定していったか。まず訪問した学校の数を手を挙げて、指でその校数を示してもらいましょう。指全部で10本しかないんですけども、それ以上の人は足を使っていたらいい(笑)。さて、何校、訪問しましたか。ん、あれ？すごいな。それ K.T さん 8 つですか。

**K.T:** はい。

**司会:** それでは一番少ない人は誰だろう。あれ、こちらからは見えないな。わかりました。降ろしてください。一番多いのは K.T さんの 8 校だったことで、それ以上はいましたか？ R.M さんは・・・12 校！すごいなあ。1 日 2 校ぐらい回るのが限界じゃないですか。

**R.M:** 1 日 1 校程度。

**司会:** 1 校か、せいぜい 2 校ぐらいですよ。半日かかってしまいますよね。ディズニーランドのアトラクションで 4 つか 5 つ乗るとは訳が違いますからね(笑)。一番少ないのは誰でしたか。4 校とかいるかな？それでも 4 校行ってるんだよね。それでは聞いてみましょうか。中学受験の K.T さん。どこを訪問しましたか？

**K.T:** 一番最初は姉と一緒に洗足学園中学校に行っただけで、姉も今洗足学園中学校に通ってるんですけど、2 人で洗足学園中学校に行きたいと思って。最初は洗足学園中学校で、次は頌栄女子学院中学校行って、大妻中野中学校と成蹊中学校と、桐蔭学園中学校と桐朋女子中学校と渋谷教育学園渋谷中学校と、東京女学館中学校。

**司会:** わかりました。しかし 8 校もすぐ言えるのすごいですよね。ありがとうございます。K.T さん、それだけ訪問して、正直どこが一番気に入りましたか？

**K.T:** 洗足学園中学校が一番気に入りました。なぜかという、ネイティブの先生達がとても多くて、ちょうど見学に行ったときに、英語の授業をしていて、とても楽しそう、アメリカでは現地校に通ってたんですけど、その英語の授業と似ていたので、洗足学園中学校がいいなと思いました。

**司会:** 模範生のような、洗足学園中学校に通っている 1 年生の方からの意見でございました(笑)。それではもう 1 人聞いてみましょう。R.M さん。一番気に入ったのはどこですか。別に入学したところと同じじゃなくてもいいですよ。

**R.M:** 一番そのときに気に入っていたのは、実は帰国生入試がない学校なんですけれども。中央大学附属の、中附の方、杉並じゃない方の学校がとても気に入りました。男の子は、髪の毛が何ていうんでしょう、こっただけ生えててこっただけパーツみたいなのとか。それとか、リーゼントとかなん

でもありで。女子なんか、とても短いスカートの丈で。また、学校を回っていく中でダンス部が練習をしていて、男の子達が。教頭先生がちょっと踊ってみせなさいって言ったら男の子達が照れてるんですよ。なんかためらってとても照れて。それで見事に回って見せてくれて。すごい個性が強くて。あとは図書館が、何万冊か忘れたんですけど、大きいんです。私本が好きなので、惹かれて、いろんなところに惹かれたんですけど、そこが一番気に入りましたね。

**司会:** はい。ありがとうございます。一時はどうなる話かと思いましたが、R.M さんはそれが気に入ったんですね。もう 1 人だけ聞いてみましょうか。それでは男の子に聞いてみましょうか。T.I 君。どうですか。何校訪問しましたか。

**T.I:** 5 校です。

**司会:** それでは 5 校全部言ってくれますか。

**T.I:** ICU 高校、海城高等学校、慶應義塾志木高等学校、あと慶應義塾湘南藤沢高等部と東京学芸大学附属高等学校です。

**司会:** 皆レベル高いね。すごいですね。どこが一番印象が良かったですか？

**T.I:** 今もそうですけど、東京学芸大学附属高等学校が一番よかったです。

**司会:** 東京学芸大学附属高等学校の校舎は古くないですか。

**T.I:** かなり古いです。

**司会:** そこがかなり味わい深いのかもかもしれないね。

**T.I:** 通っている人はそうは言えませんけど。

**司会:** かなり生の声が聞こえましたね、皆さんね。チェックですよこれ。でもいい学校なんですよ。

**T.I:** いい学校です。

**司会:** こここまで来たんだから簡単に全員に聞いてみますか。S.I さんどう。何校でしたか。

**S.I:** 4 校です。

**司会:** 4 校。どこですか。

**S.I:** ICU 高校と今通っている慶應義塾湘南藤沢高等部と、都立国際高等学校と桐蔭学園高等学校。

**司会:** 桐蔭学園高等学校。はい。

**S.I:** 今通っている SFC は行った日が豪雨で、警報とか出たんですよ。傘とか折れたりして、とても印象悪くて、そのときは、警備員の人に最終的に追い出されちゃったっていうのもあるので、それもあるんで印象悪かったんですけど、今はとてもいい学校だと思っています。

**司会:** それでは R.O さん。どうですか。

**R.O:** やっぱ一番印象がよかったのは早稲田大学本庄高等学院で、私は田舎が好きなんです。早稲田本庄は周りが田んぼだらけで。でも実際行って見て、早稲田本庄は坂だらけで、見学するのにとても汗かいたんですけど、やっぱりそこに魅力を感じて私は早稲田本庄を選びました。

**司会:** なるほど。それぞれ皆さん印象というのは違うものですね。私、出しゃばって申し訳ないんですけども、なるべくたくさん学校訪問をされることをお勧めします。もう 1 つちょっと突っ込んで聞いていいですか？皆さん。ちょっと手挙げてもらいましょうか。正直でいいですよ、学校名聞かないから。行ったんだけど、訪問したら実は印象がちょっと違うんじゃないのって思った学校があった人、ズバリ言う印象の悪かった学校があった人、手を挙げてください。やっぱり全員あるんだ、それは聞きませんよ。あとでこっそりブースに来ると教えていただけるかもしれないけど(笑)。でも、それも人によって印象が違う。私事ですけど、いろいろ学校訪問する中で、某女子校に行ったときに、正門の前、要するに外から会う人会う人に挨拶をして

くれるんですね。この学校すっかり気に入っちゃって、学校の中に入っても、みんな挨拶してくれるんですね。それだけで印象がガラッと変わってしまったことがあって。実はこの中の誰が書いたか忘れてしまいましたが、いいこと書いてる人いましたね。生徒が入る時間を見計らって訪問するっていうテクニックを使った人がいるのだけれど、誰？ R.Mさん、結構テクニシャンだね。登下校時の生徒さんの姿を見ると、よく印象がわかるかなあとというふうに思います。すぐスカートが長くて、お父様お母様の受けがいいって学校が必ずしもお子様にとっていい印象かどうかわかりませんが、その逆もあるでしょうし、見てもらうことをお勧めします。ちなみに、先ほど誰かが、SFCとか言っていました。帰国生特有の言い方なので、SFCと言うのは慶應義塾湘南藤沢中・高等部ですね。ICU、なんか集中治療室みたいなこと言っていました。もちろん国際基督教大学高等学校ですよ。それでは次の質問いきましようか。学校訪問をしました。最小4校から最大12校まで。それで実際に願書を出したのは何校でしょう？ じゃあ皆さんで手で教えてください。どうぞ。ほら、こっだけ減っちゃったんだ。2校。K.Tさん8校も見といて2校、絞ったね。お母さんどうですかこれ？ この2校の絞り込みというのは何か一言皆さんにコメントがあれば。

**K.T(母)：** はい。学校8校見て回ったんですけども、試験科目が国算英というところが多かったんですね。娘K.Tが、国語と算数が壊滅的にひどかったものだから、英語1本で行こうということで、英語1本の学校に絞りました。ということで2校になりました。

**司会：** なるほどとても明快な答えでした。やっぱりそういうふうになるのかなと国語とか算数。そのへんのくどりはもうちょっと後にお話を聞いてみましょう。それではもう1人、R.Oさんは4校見て、何校願書出しましたか？

**R.O：** 5校です。

**司会：** あれ、4校見て5校出したんですか。ということは1校見てないですね。その見てないところって何か理由はあるんですか？ 教えてください。

**R.O：** はい。私が見学したのは4校なんですけど、夏休みに日本人学校の先生と一緒に見学した子がいてその子がSFCをすごい誉めて。これは私も受けなければと思って、パンフレットだけ見て、おすすごいと思って受けました。

**司会：** ありがとうございます。これ例えると通販ショッピングみたいですね。人から聞いて、いや、でも口コミ結構大切ですよ。なんかあの学校いいわよとか言われるとね、いいんじゃないかなと思っちゃいますよね。パンフレットを読んだら、ちょっと気に入ったということですね。はい、わかりました。今のは、学校訪問と実際の願書の提出に関するお話でした。では次の質問にいきましょう。それでは受験前ですから、勉強についてちょっといきましょう。過去問を手に入れたのはいつ頃なんですかね。じゃあこれは、何人かに聞いてみましょう。中学受験代表のK.Tさん。どうですか。過去問は、いつ頃手に入れましたか？

**K.T：** 私は、算数と国語が本当にできないので、英語だけで受けようと思って。過去問を手に入れるのが結構難しかったので、使い始めたのが小学6年生の2学期ぐらいからです。

**司会：** はい、わかりました。ありがとうございます。すばらしい答えです。それではもうひとり聞いてみましょうか。T.Iくん。どうですか。

**T.I：** 僕が過去問を買ったのは、中3の夏。帰って来て2日後に、ブックオフに買いに行きました。

**司会：** ブックオフですか。賢いなあ。ありがとうございます。過去問皆さん何らかの形で手に入れているんですけども、

それでは挙手願えますか。ちょっと愚問かもしれませんがね。過去問をまさか解いてない人いませんよね。過去問を解いて役に立った、こういう人手を挙げてください。はい、ありがとうございます。愚問でした。ありがとうございます。でも、この過去問解き終わらなかった人いますか。——あ、いるんだ。R.Oさん、その理由を述べてください。

**R.O：** 私は、第1志望の過去問を手に入れたのは中2の3学期で早いのですが、でも買っただけで満足してしまって、結局始めたのが中3の12月とか1月で、結局第1志望も全部終わらなくて、第2志望も1年分しかやってなくて。でも今通っている学校でみんなに聞いてみたら、やっぱり過去問は、5、6回解いて答えを覚えるぐらいやったという人が、クラスのほとんどで。過去問は絶対やったほうがいいと思います。なので私はちょっと悪い例だと思います。



**司会：** ありがとうございます。僭越ながらJOB Aの教師の立場からも一言だけ言わせていただくと、答えを覚えるまで解いてももちろんいいのですが、過去問は出ませんからね。よし答えを覚えたぞ完ぺきだ、といっても出ませんから。だけれども、傾向をつかむのにはとてもいいですしね。通販と同じように買って満足しちゃった方も今いるみたいですが、それぞれ皆さん早くから解いたり。ただ教師によって違うでしょうけれども、あまり早く解き始めるのは、どうかなあって思いますね。だから全部終わらなくてもいいんじゃないかなあと。5つ受けて3年分だったら、15個でしょ。これ全部やれたらいいですけどね。でも実際にやる方法があるのかな。JOB Aの藤村先生に聞いてみましょうか。過去問に関してどうですか。

**藤村：** 過去問はやったほうがいいと思います。とくに中学入試で、英語がメインの子は、結構早めから解けると思うんですね。他教科に関しては単元が終わってないとやってもあまり意味がないと思いますけれども、やはり英語関係で特に中学入試の場合には、学校によって全然傾向が違いますから、これは早くやっていかないと。特に海外に帰られて現地で勉強される方になると、なかなか何をしたいかがわからないので、そういう意味ではやった方がいいと思います。

**司会：** すばらしいアドバイスありがとうございます。なるほどですね。それでは引き続き学習に関する質問をしてみたいと思います。海外で滞在している間に、学習面で何か困ったことがなかったでしょうか。あったという人は手を挙げてください。やっぱり皆さんあるんですね。それではS.Iさんどうですか、何に困りました？

**S.I：** 私の場合は、親の海外赴任が3年弱になるだろうということを事前に聞かされていたので、まずは英語の習得に重点を置こうとして英語ばかり最初やっていたんですね。それでそのためにやっぱり国数、理社はもちろんのこと、

国数が追いつかなくなってしまう。何をやっているかわからないみたいな状態になったことがあります。

**司会:** なるほど、とても勉強になりますね。英語に力を入れました。現地での滞在は2年と少しでしたかね？

**S.I.:** はい。2年9ヶ月です。

**司会:** でもそれすごいよね。英語はとでもできるようになったでしょう？

**S.I.:** 自分では、まだやらないといけなかったことがあるかなと思ってるんですけど、ゴールは達成できたかなと思ってます。英語に関しては。

**司会:** ありがとうございます。ではもう1人聞いてみましょう。R.Mさんどうですか？

**R.M.:** 私が困ったことは、逆に日本人学校に行っていて、しかも英語圏じゃない国だということが、一番私にとってつらいところで。英語は、日本人学校でやっていることしかできていない。自分の滞国は受験にはあまり使えないってことでとても苦労しました。だから逆に英語でやてこよう、勝ち取るうみたいな感じで来る人たちに負けないために、国語と数学をもう死ぬほどがんばりました。地元で、塾に通っていて、そこでも徹底的にやりました。

**司会:** はい、ありがとうございました。それでは、次の質問いきましょうか。いよいよ受験時の話にいきましょうか。受験のために帰国した時期というのはいつ頃なんでしょうね。さっきちょっと言ってくれた人もいるけれども。これも手を挙げてもらってから聞きましょうか。それでは受験直前、帰ってきた人？3人いるんだ。K.Tさんいつ頃帰ってきたの？

**K.T.:** 私は、頌栄女子学院中学校と洗足学園中学校を受けたんですけど、頌栄女子学院の方が洗足学園より先で、頌栄女子学院の試験日の5日前に帰ってきました。

**司会:** 5日前、本当に直前だね。はい、ではあとは。次の方、R.Oさんどうですか？

**R.O.:** 私は、直前という部類に入るのかよくわかりませんが45日前に帰ってきました。

**司会:** 直前ですね。

**R.O.:** 直前ですよ。私は第1志望の早稲田大学本庄高等学院より前に、国際基督教大学高等学校のA入試があったので、それに合わせて帰ってきました。

**司会:** それではもう1人ぐらいいいよね。はい、R.Mさん。いつ帰ってきたの？

**R.M.:** 私は、一番最初の受験の1ヶ月前ぐらいに帰ってきました。

**司会:** やっぱり30日ぐらい前だね。じゃあ、逆にすごく早く帰ってきた人？もちろんこれはお父様の仕事の都合でもあるんだけど。はい、S.Iさん、いつ頃ですか？1年ぐらい前？

**S.I.:** 1年前です。

**司会:** ではその、1年前に帰ってきた。本帰国したわけだね。

**S.I.:** はい。

**司会:** 受験まで1年近くあって、何か良かった点とか、あるいは逆に困った点とかありますか。ぜひ話してください。

**S.I.:** 良かった点は、やっぱり自分の受験について日本で考える期間が長かったことかなと思います。時間をかけて学校を見て、いろいろ考え直したり、学校選びにも時間をかけられたことが良かったことだと思います。困ったことは、逆にそれで心に余裕というか、余裕だと思っちゃって、怠けちゃったかなっていう点があります。

**司会:** なるほど、人間って時間ができると必ずしも、それでいいわけではないかもしれないんだね。ではもう1人、T.Iくん、どう？いつ帰ってきたの？

**T.I.:** 僕は半年前、8月に帰ってきました。

**司会:** 微妙な時期だね。どうだった？

**T.I.:** 父の帰国が2月3月だったので、そのころに帰っちゃおうとJOBAのロンドン校の夏休みの講習に出れなかったんですよ。それで先生方に相談したら受けた方がいいっていうことだったので、それに出るために、8月までいて、その後帰ってきて、JOBAのたまプラーザ校に入ることになりました。

**司会:** 何気にJOBAの宣伝をさせていただいてありがとうございます(笑)。受験の時期というのはそれぞれだと思いますが、いずれにしてもしっかりと準備をしなきゃいけないんでしょうね。では、これはちょっと名指しというか、指名します。受験のときに困ったことについてお母様に聞きたいんですけど、面接のときの洋服についてお願いします。

**K.T.:** はい。アメリカにおりますと、どうしても面接時の基本服装というんですか、紺ブレに白いブラウス、タータンチェックのスカート、これがないんですね、紺のブレザーはあるんですけどスカートがありませんでした。ですので、一番上の子のときは現地から直接帰国しての受験だったんですけど、ホテルにファミリーから直接通販で送ってもらって、3日前ぐらいに準備しました。なかなかなかったです、苦労しました。



**司会:** なるほど、そういう苦労ですか。わかりました。それでは誰か答えたいという人いますか。受験のときに困ったことがあるという人、ちょっと手を挙げてください。困ってないんだよ、みんな。素晴らしい。本当はあるんでしょう？ほら、R.Oさん。何に困ったの？

**R.O.:** 早稲田大学本庄高等学院は早稲田大学で受験するパターンと、本庄の高校で受験するのがあったんですけど、私は本庄まで行くのがホテルから遠かったもので、都内の早稲田大学で受けることにしたんです。早稲田大学はとにかく寒くて、もう休み時間になるとみんなコート羽織ってたので、まあ寒かったのと。あと机が隣の人とつながっていて、椅子も映画館みたいな倒して座るものだったので、それで隣の人が消しゴムを使うと、自分がうおーってなっちゃって、試験中全然集中できなくて、これは頭に入れて受験の準備をしておいた方がいいと思います。

**司会:** すばらしく細かい指摘。気がつきません。日本の冬は寒いんですよ。だから寒さ対策というのかな。風邪を引かないようにとか、こういうふうに関に語られるとなるほどだと思いますね。では次にR.Mさん。

**R.M.:** はい。第2志望だった慶應義塾湘南藤沢高等部の受験のときに、時計が教室にないと書いてあったので、ああって思って、普段腕時計とかを使わない人だったので買いい行ったんです、時計を。それで、腕時計がなぜか売ってなくて、んーって思ってしょうがないから、目覚し時計を買ったんです。このぐらいのちっちゃい目覚し時計を買って、それで持って行ったんです、試験会場に。それで

目覚し時計を置いて、試験を受けてたんですけど。私は教室のなかの一番前の一番左隅のところの机だったんですけど目覚し時計を置いて試験を受けていた途中で先生が話しかけてきて、「すいません、目覚し時計は…。腕時計じゃないとだめって書いてあったんだけどな。」と言われて。途中で目覚し時計をしまって、時計ないまま受験をしました。それが失敗です。

**司会:** 簡単に言うんですけどね、目覚し時計を持ってきて没収された。でもこれは、あんまり笑えない話なんですけど。でも帰国生の場合だとそういうことを知らないということも十分にありえるんですよね。ギャグで受けようと思ってやったわけじゃないでしょう。国内の生徒とか僕なんかはビックリする話なんですけど、でもそれを帰国生に置き換えるとそういうこともあって不思議はないのかなというふうに思います。ありがとうございます。さあ次のアンケートの回答が聞きたいですね、皆さんに。かっこいい答えを書いている人もいますね。合格を勝ち得た最大の理由は何かと思いますか？聞きたいです皆さん。では、覚えてるよね、何て書いたかね。これはあまり違ったこと言っちゃあよ(笑)。では、順番に行ってみましょうか。K.Tさんから。

**K.T:** これ答えたときに具体的に考えてなくて、努力したからって書いてしまったんですけど。具体的に言う、私が思ったのは面接で、面接がよくできたのかなあと思いました。面接のときとても緊張して、先生が色々な質問をされるのですが本当にわからなかったんです。ただ質問されて、答えがわからなくても、どんな答えでもいいから、もしその質問に関係あったら、自分をアピールできるような答えを素早く考えて、どんどん言えいいなと思っていましたので、もうわからなかったところも普通にずっと話していました。そこがよかったのかなと思いました。

**司会:** はい、ありがとうございます。では次、R.Oさん。

**R.O:** 私は負けず嫌いなところだと思います。私は、北京のJOBAで、男子によく、女子に負けてたまるかよと言われて。それで何か私も女子だから勉強できないみたいなバカにされるのがとてもいやで、それで、あいつには負けるかよとか、毎月の月例テストで、あの人に勝つみたいな目標を持ったら、どんどんやる気がでてきて。そして定期的に目標がどんどんレベルアップしていくので、それで実力が伸びたと思っています。

**司会:** それ、もしかして男の子に感謝した方がいいかもしれないね。なるほど。負けず嫌いなところね。

**R.O:** はい。

**司会:** では次、S.Iさんお願いします。

**S.I:** 私はさっきも言ったように1年前に帰国して、勉強に関して余裕だと思ってたっていうのもあって、最初の方は全然勉強しなかったんです。そのツケが回ってきたというか、それが裏目に出て、3学期に自分の成績がヤバイということに改めて気づかされて、そこからの粘り強さがたぶん決め手になったかなと思います。私の苦手教科は数学だったのですが、数学を伸ばしつつも、自分の得意教科で、どんどんモチベーションを上げていくということを私はしてきました。

**司会:** はい。ありがとうございます。ためになります。それではR.Mさんお願いします。

**R.M:** 一番これもう受験勉強だあとと思って奮起してがんばったのは、今通ってる国際基督教大学高等学校のA入試に落ちてからです。ここで落ちてたまるかと思って、悔しくて死ぬほど勉強したんです。だから、ちょっと努力って感じになっちゃうんですけど、でもそこで、落ちないで、もう無理だみたいな感じにならないで、絶対最後まで自分のできる限りの努力をしたい。不合格でも結構達成感味わえるものなので、自分で解けたって思える受験をしたい

なあとと思って勉強したのが、たぶん合格の一番の最大の理由だと思います。

**司会:** はい。ありがとうございます。実はですね、T.Iくんのお話、是非聞きたいんですね。今、R.Mさんは一旦こうスランプに陥ったり、S.Iさんもそうだったんですけど、だれたりして、もう1回気持ちを入れ替えて、うまくいったと、皆さん差があれそういうことなんですけど、T.Iくんがもう少し具体的に、テクニックを披露してくれるようなことが書いてあるんですけど。どうですか。

**T.I:** 僕のテクニックというか、先生と話してやったんですけど、受験日は必ず事前にわかっているので、それを使って受験校を決めていったんです。まず最初に自分の滑り止め校っていうのをなるべく最初の方に持ってきて、徐々に難易度を上げていって最終的に第1志望の学校を受験するっていうふうにしたんです。そうすることによって、最初の学校を受かることによって徐々に自信を持つことができるので、結構スムーズに気づいたら第1志望に受かってたっていう流れが出来てくるんです。ただしそれは最初に先生に言われたんですけど、多少リスクではあるんですね。最初に落ちてしまうと、それでスランプに陥って最後の方までずっと落ちたままできてなくなってしまいうこともありますが、僕の場合はうまくいったんでよかったです。

**司会:** ちょっと質問があるんですけど。だんだんランクが上がってくるのはとてもよさそうに見えるんですけど、費用の点でどうなんですか。K.Tさんのお母さんに聞いてみたいんですけど、もしあの、T.Iくんも一緒に何かあれば。

**K.T(母):** 費用。我が家は2校だけでしたので。

**司会:** そうですよ。それではT.Iくんにもう1回聞いてみましょう。それ受かっていったわけでしょう？全滅したわけじゃないよね？

**T.I:** はい。

**司会:** それ費用はどうしたのかな。

**T.I:** たぶんかなりかかったと思います。

**司会:** たぶん。

**T.I:** 最初の学校が発表されて、その次の学校の発表が来るまでなので、しかもその学校の入学金を入れる期間も少しあるわけだから、最初の学校受かって、その次の学校が受かったら、最初の学校はかからないって言うじゃないですか。ただ最後の方の受験期は、もうかなりだいぶ詰まって受験校が入っているので、第1第2第3志望は全部払いました。

**司会:** 聞きました？お父様お母様。そういう受験ももちろんありなんですけど。ご家庭にかかる負担ももちろんあると。一長一短ですね。そうすると、まるで理想は第1志望一発目、合格、終了、お金以上。なんていうのが理想のように思いますが、お子様の立場からするとね、いきなり第1志望がくるというのものもあるんじゃないですか、その辺はいろいろと検討する余地はあるかと思いますがね。変な例えですけどね、ワールドカップで日本が初戦でオランダとあたっていたら、もししたら、予選突破できなかったかもしれないなって、たぶん皆さんお考えになったのではないですかね。それではですね、今度は話しづらいかもしれませんが、皆さんは今満足してるということなので、受けた学校、すべて受かったというカッコイイ人もいますよね。そのカッコイイ人ちょっと手を挙げてくれますか？カッコイイ、じゃあ、降ろしてください。カッコイイですね。でもいつもそうとは限らない。残念ながら不合格となってしまったっていう人ですね、残りの3名ですか。R.Oさんどうですか、その不合格になってしまったその原因というのはなんですかね。

**R.O:** 私は、早稲田大学本庄高等学院のI選抜を書類審査で出してそれで落ちてしまったんですけど、やっぱり私は

日本人学校で、しかも英語圏じゃなくて、だから英語力が足りなくて、I 選抜っていうのはインターナショナルのIなので、それに欠けていたので、やっぱり落ちてしまったのかなと思いました。

**司会:** そうですか。なるほどね。ナショナル選抜みたいになっちゃったんだね。あの、ちょっと藤村先生に聞いていいですか？早稲田本庄のI 選抜というのは、例えば日本人学校の生徒っていうのは、どうなんですか。入るのは大変なんですか。

**藤村:** 過去受かった例はありますけども。まず早稲田の附属というのは早稲田の本庄と早稲田の高等学院なんです。早稲田高等学院は、日本と同じように自己推薦という形で、日本人学校の5段階評価で、自己推薦でも合格できるんですね。ただ、早稲田本庄のI 選抜っていうのは、現地校・インターに通っていた子を対象に取っているようなので、日本人学校の子はわりと入りづらいといいますが、0とは言いませんけれども、ICUと同じように人数的にちょっと制限があるのではないかなと思います。

**司会:** ここで詳しくはお話しませんが、受験校を決めるときに、実際には日本人学校の子供達が受かりやすい学校とか、現地校やインターナショナルスクールの子が受かりやすい学校とか、同じくらいが集まっている学校とかいろいろあるんですね。こういう調査も必要かなと。そういうところはまた個別にJOBAの相談員にでも相談してみてください。はい。それでは時間もあと10分ぐらいなので、いよいよ入学後の話をしましょうか。今皆さん中学校と高校にそれぞれ通ってますけれども、今通われている学校の良い点、ちょっと聞いてみましょうか。ではT.Iくん、どうですか、良い点は。



**T.I:** 良い点は、はじめがある授業だとか、あと生徒がいろんなことを運営することですね。僕まだ行事をあまり経験していないんですけど、1つは体育祭で、それは司会もそうですし、ほとんど運営するテントの下には生徒しかいないんです。先生方が出るのは校長先生の挨拶だけで、その他全部生徒が行います。そういう点は、やはり生徒が自立してるっていう感じはすごくします。

**司会:** それどこの学校でしたっけ。東京学芸大学附属高等学校？

**T.I:** はい。

**司会:** ああそうでした。ごめんなさい。それでは学校名も言ってもらいましょう。ではもう1人聞いてみましょうか、S.Iさん、良い点どうですか。

**S.I:** 私は、慶應義塾湘南藤沢高等部に通ってるんですけど、良い点はやっぱり帰国生が多いっていうのもあって、アルファクラスとベータクラスに分かれて英語の授業がとても充実しているものであったりだとか、それからやっぱりみんな個性を尊重するという点では、長けているかなと思います。

**司会:** ありがとうございます。それではもう1人聞いてみましょう。R.Oさんどうですか。

**R.O:** 私は早稲田大学本庄高等学院に通っているんですけど、先ほども話したように、緑が多く、さらに校則もないので、みんな自由な服装で、とても自由な感じの校風です。そこがとても気に入っています。

**司会:** それでは今度は逆に、こういうところ改善してほしいなあっていうのが、なければいいんですけど、ある人はちょっと手を挙げてください。この学校のこういうところ改善してほしいなあって、では、K.Tさんに聞いてみようかな。どういところ改善してほしいのかな。

**K.T:** とてもわがままなんですけど。宿題がとても多くて、私、代数とか幾何とかがとても苦手で。そして、ときどき終わらなくて、提出日の前の日の夜に全部したりするんですけど、やっぱりちょっとトゥーマッチでわからないところもあるのに宿題に出るから、ちょっと宿題を減らしてもらいたいです。

**司会:** 今日ひよとして洗足学園の先生聞いてないですよ、スパイかなんかで。大丈夫？でも宿題が多いということですね。はい。わかりました。時間が迫ってまいりました。本当に聞きたいことが山ほどあるんですけどね。それでは最後の質問にさせていただきますか。僕1つだけ感動したのがあるんですけど。でも皆さんに言ってもらったほうがいいですね、やっぱり最後ね。これから、帰国受験を迎える、今日お集まりいただいた皆さんに対して、何か一言アドバイス。みんなの後輩ですね、伝えたいことがあれば、ぜひ一言ずつお願いいたします。じゃあ順番に、K.Tさんからお願いします。お母様も最後をお願いします。

**K.T:** 訪問しなくてこよさそうだなあって言って受けるのではなく、訪問してやっぱりここは自分に合ってるなあって思ってから受験してもらいたいのと、あと中学受験で、面接なんですけど、そのときに本当に何でもいから、わからなくても話して、そしてその学校になんで入りたいかとその学校で何をしたいかを、聞かれたらもうすぐ言えるようにしておくことがとても大切だと思います。

**司会:** 素晴らしいですね、ありがとうございます。はい。R.Oさんお願いします。

**R.O:** やっぱり受験で打ち勝つには努力と効率の良い勉強が大事だと私は思っています。私はサボり気味で、勉強は。受験直前までドラマを見たと思って、いつもドラマを優先してたんですけど、やっぱりそのなかでも時間を見つけて、優先順位を決めて、今これをしなければならぬという優先順位をつけてやるのが大事だと思います。

**司会:** はい、ありがとうございます。では、S.Iさんお願いします。

**S.I:** 私はたぶん、人一倍モチベーションだけは高かったと思うんですけど、人一倍行動に移せずに怠惰な時間をだらだらと過ごして、その結果が今なんですけどやっぱりこれから受験する人には、怠けたいっていう気持ちに負けないうで、地道な努力をこつこつと今のうちから始めていってほしいと思います。

**司会:** はい。ありがとうございます。それではR.Mさんお願いします。

**R.M:** これから受験する人達には、やっぱり合格も大事なんですけど、一番大事なのは、自分が悔いのないような受験をすること。だからそのために勉強することが自分を磨くもの1つだと思って勉強するのが一番良いと思います。あとその受験生の親御さん達に、一番お願いしたいこと、おこがましいんですけど、私の親が私にとってよかったのは、私と一緒にじっくりと考えてくれたことですね。親の考えをそのまま押しつけるんじゃないで、本当に私のために考えてくれて、私が無謀なチャレンジするって言っても、プランを立ててくれて、あと学校訪問も行っただけだから行きましようって言ってどンドン連れて行ってきて。

そういうふうリードしてくれたので、それがとてもよかったです。頑張ってください。

**司会:** ありがとうございます。はい、それでは、T.Iくん。

**T.I:** 僕が考えるのに、やっぱり第1志望には誰にも負けない理由を作ることだと思います。あと面接ですが、面接するときに必ず自分の将来の夢とかを聞かれるんですね。なので自分の将来の夢を考えるということは自分にとってとても大きなことでして、とても疲れることではあるんですけど。僕も夏休みに考え始めて、実際に自分の将来がなんとなく決まったのが、受験の10日ぐらい前なんですけど、それからやっぱりゆっくり考えて、1つ1つの段階で例えば、何歳のときに何を何していたいなっていうのを作っていくことは、大きなことだと思います。あと訪問時にしていただきたいんですけど、学校で自分が生活している様子を思い描いてみると、結構自信になるんですね。それを受験するときも忘れないで、高校に入ったらこういうふう生活してらんだらうなって思っていくと自信もつきますので、そういうふう考えて頑張っていたきたいと思います。

**司会:** はい、最後にお母様。お母様の立場からお願いします。

**K.T(母):** はい。2年間受験を連続して体験しまして、受験とは、崇高で魔物のようなものだと思います。上の娘は実は1月の本試験のときに落ちまして、7月の編入試験で合格をいただきまして、今姉妹で通っておりますが、落ちたときのショックというのはもちろん本人もそうなんですけど、家族、とくに私だったんですが、人生でこれほどない挫折感みたいなものを味わいました。ただ不合格でも長い人生のなかで、なんて言うんでしょう、とても子供も親も貴重な経験ができると思うんですね。ですからこの受験期を頑張っていたいで、4月に胸を張って皆様が新しい生活を送られますことをお祈りしております。ありがとうございました。

**司会:** 最後、お母様にしっかりまとめていただきましたけれども(笑)、皆様の今日のお話はいかがでしたでしょうか。まだまだ、このあと、パネリストによる個別相談ブースを近くに設けますので、もう少し具体的にこの方向について聞きたい、この〇〇についてどうやったのっていう場合には、パネリストがスタンバイしておりますので、そこに立ち寄ってみてください。皆さん今日はご清聴いただきましてありがとうございました。パネリストたちの話がいくらかでも役に立てば、JOBAとしても幸いです。このあと学校の個別相談やワンポイントアドバイスなどいろいろありますので、ぜひ楽しんで役に立ててください。本日は、どうもありがとうございました。

